



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

令和6年11月8日

我孫子市小中一貫教育だより  
第347号



我孫子市マスコットキャラクター  
「手舞沼のうなぎさん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にしている子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

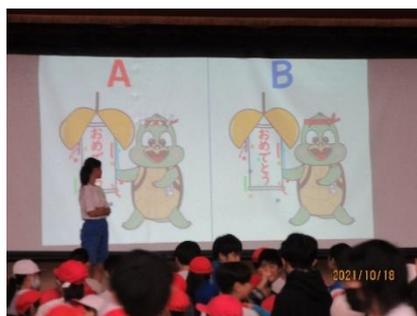
Abi-小中一貫教育 共有授業実践の様子を紹介するうな～！

「布佐中区三校合同レクリエーション～みんなで遊ぼう会～」

10月18日に布佐小学校、布佐南小学校、布佐中学校の小学校1年生から中学校3年生までの全ての児童生徒で「布佐中区三校合同レクリエーション～みんなで遊ぼう会」を実施しました。

学校間の枠組みを超えた3校合同レクリエーションを通して、児童や生徒間での会話や交流を深め、布佐中区の組織的な結束力を高めるとともに、今後の布佐中学校区小中一貫教育のより一層の充実を目指すことを目的としています。

どの学校にも3校の児童生徒が集まれるよう、それぞれの学校の児童生徒を割り振り、レクリエーションをしたり、給食を食べたりする活動を行いました。最初は各学校の体育館に集まり、全体で始めの会やレクリエーションを行いました。3校の児童生徒が「クイズ」や「木こりとリス」ゲームを通して、親睦を深めました。中学生が小学生をリードしたり、優しく声掛けしたりしながらレクリエーションに取り組んでいる姿がとても印象的でした。



その後は、6つのグループに分かれて教室でレクリエーションを行いました。「サイレントバースデーライン」や「ドキドキビンゴゲーム」を行いながら、さらに交流を深めました。レクリエーションの最後は、みんなで集合写真を撮りました。今日、出会ったばかりとは思えないような笑顔が溢れていました。

レクリエーションの後は、いよいよ給食です。一緒に給食が食べられるよう、3校の栄養士さんがメニューや配膳の量などを何度も相談してくれました。給食の班も3校の児童生徒が交流できるよう工夫しました。配膳当番の児童生徒もてきばきと動き、みんなでおいしい給食をいただきました。

今回の3校合同レクリエーションでは、どの活動も児童生徒が主体となって活動を行いました。みんなが生き生きと笑顔で活動することができ、どの児童生徒にとっても、とても有意義で実りある一日となりました。また、3校の先生方の結束力を高める活動にもなり、今後の布佐中学校区の小中一貫教育の、より一層の充実につながる一日となりました。

